

【キャリア教育全体計画】

1 全体目標

○ 高校生活の目標と進路意識を持たせ、明確な進路目標を設定し実現に向け主体的に取り組む力を養う。

2 つけたい力

- a 【自己理解・自己管理能力】 学ぶこと、働くことの意義を理解し、社会の一員として生きようとする意欲、姿勢を身につける。
- b 【人間関係形成能力】 家族・友人・地域などとの触れ合いを通じ、多様な考え方や生き方があることを理解する。自分の考えを正しく伝えたり、周囲と協力して様々なことに取り組む力を身につける。
- c 【社会形成能力】 ボランティア、インターンシップなどの体験を通して、社会や地域と関わり、社会規範・マナーなど社会人として必要な資質を身につける。
- d 【自己決定能力・キャリアプランニング力】 自己の進路を明確に見通し、実現のための課題と解決のための計画を明確にし、日々の生活において実践する。

3 内容

| 指導項目 | 指導方針（対応する項目） |
|---|--|
| ① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する | ア 学ぶことの楽しさ、達成感を養うための「学び直し」を取り入れ、学習への主体的姿勢を育む。また、学習ツールとしてタブレット等の活用を進める。〈①②③〉 |
| ② 仕事や社会で必要となる力（基礎的・汎用的能力）を育む | イ ソーシャルスキルトレーニングを通して、日常生活でのあいさつや集団行動などで、他者との良好な関係、社会や仕事で必要となる力を養う。〈②③〉 |
| ③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す | ウ ボランティア活動、インターンシップ活動を通じ、社会的存在としての自己のあり方を見つめ、職業観・労働観を確立する。〈①③〉 |
| ④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む | エ 進路講演会や進学ガイダンス、上級学校見学・事業所見学に積極的に取り組むことで、進路目標をより具体的に定めさせる。進路実現を軸にした主体的な学習を進める。〈①④〉 |

| 指導場面等 | 指導計画・キャリア教育の視点等（実施学年） |
|------------------|--|
| 教科の授業 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 国語・数学・英語の授業では、学び直しを取り入れ基礎学力の定着を図る。〈1・2・3〉 ・ 「保育基礎」授業選択者の保育実習の実施。〈2・3〉 ・ 「情報」の授業において、書類作成、情報収集、プレゼンテーション能力を育てる。〈1・2〉 ・ 「公共」の授業において、現代の諸課題について、多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力を養う。〈2〉 |
| 総合的な探究の時間 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 信州学として塩尻ゆかりの短歌を学び、地域社会に対する関心と自己の役割を自覚する。〈1〉 ・ 職業理解を進め、自己の進路を探究する活動をさせる。〈1・2〉 ・ 様々な資格、検定に興味を持ち、積極的にチャレンジを促す活動。〈1・2・3〉 ・ 進路実現のための具体的な課題を自覚し、主体的に実践・努力を促す活動。〈3〉 |
| 特別活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化祭への参加を通じたHR 集団づくり、テーマを定めた調査・研究・発表させる。〈1・2・3〉 |
| 校外の体験活動（就業体験活動等） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 就業体験、上級学校でのインターンシップの実施。〈1・2〉 ・ 事業所見学、学校説明会、オープンキャンパス等への案内と参加。〈2・3〉 |
| 地域や産業界等との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の福祉施設、文化行事・環境整備活動等におけるボランティア活動。〈1・2・3〉 ・ 同窓会、PTA、地元企業との連携による職業講話の実施、インターンシップの実施。〈1・2・3〉 ・ ハローワークとの連携による講話の実施。〈3〉 ・ 上級学校との連携による講話の実施。〈3〉 |
| 評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 諸活動における事前事後指導、報告レポート、またその発表。〈1・2・3〉 ・ インターンシップ実施の際の事前事後指導、報告レポート。〈1・2・3〉 ・ 県教委の実施する「生徒意識調査」の活用。〈1・2・3〉 |
| 中学校との連携（指導の継続性） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校における就業体験活動に関する情報の収集と交換。〈1・2・3〉 |
| 校内の推進体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 進路指導部キャリア教育担当、学年担当者（キャリア教育・総合学習・教育相談）の設置。〈1・2・3〉 |
| キャリア・パスポートの取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校からの引継ぎをもとに自己分析を深め、高校での取り組みを加えて進路活動を促す。〈1・2・3〉 |